

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成29年11月30日 (2017.11.30)

【公開番号】特開2016-154964(P2016-154964A)
 【公開日】平成28年9月1日 (2016.9.1)
 【年通号数】公開・登録公報2016-052
 【出願番号】特願2016-113387(P2016-113387)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月19日 (2017.10.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動条件が成立した場合、遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かを判定するとともに、該判定の結果を報知するための報知演出を実行し、該判定の結果が特別判定結果である場合は前記特別遊技を実行する遊技機であって、

前記報知演出には、複数種類の特定演出のうちいずれかの特定演出を実行可能な報知演出が含まれ、

前記特定演出を実行する場合、該特定演出の開始に際して、前記判定の結果が前記特別判定結果である期待度を示唆する示唆表示を実行し、

前記示唆表示の表示態様を、第 1 の表示態様と、該第 1 の表示態様よりも前記特別判定結果である期待度が高い第 2 の表示態様とのいずれかに決定し、

前記特定演出を実行する報知演出では、該特定演出を開始するときに前記示唆表示を表示する開始演出を実行した後に該特定演出を実行し、

前記特定演出が開始される前に第 1 演出、または、該第 1 演出よりも前記特別判定結果である期待度が高い第 2 演出を実行可能であり、

前記第 2 演出が実行された場合、前記第 1 演出が実行された場合に比べて前記第 2 の表示態様が決定され易く、

前記第 1 演出が実行された場合、前記特定演出以外の演出が実行されることがある、ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

本発明にかかる遊技機は、始動条件が成立した場合、遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かを判定するとともに、該判定の結果を報知するための報知演出を実行し、該判定の結果が特別判定結果である場合は前記特別遊技を実行する遊技機であって、前記報知演出には、複数種類の特定演出のうちいずれかの特定演出を実行可能な報知演出が含まれ、前記特定演出を実行する場合、該特定演出の開始に際して、前記判定の結果が前記特別判

定結果である期待度を示唆する示唆表示を実行し、前記示唆表示の表示態様を、第１の表示態様と、該第１の表示態様よりも前記特別判定結果である期待度が高い第２の表示態様とのいずれかに決定し、前記特定演出を実行する報知演出では、該特定演出を開始するときに前記示唆表示を表示する開始演出を実行した後に該特定演出を実行し、前記特定演出が開始される前に第１演出、または、該第１演出よりも前記特別判定結果である期待度が高い第２演出を実行可能であり、前記第２演出が実行された場合、前記第１演出が実行された場合に比べて前記第２の表示態様が決定され易く、前記第１演出が実行された場合、前記特定演出以外の演出が実行されることがある、ことを特徴とする。